

令和7年5月27日
置賜総合支庁

発達に特性のある子の「保護者支援事例検討会」の開催について

標記の件につきまして、下記のとおり開催いたしますので、当日の取材について
よろしくご願ひいたします。

記

1 目的

「発達に特性のある子」への支援については、令和5年度に置賜総合支庁で実施した調査で
回答のあった保育施設等の約75%が、困っていることとして、保護者の理解や協力を得ることが
難しいと回答しており、「子どもの特性」に対する保護者の理解と、保育施設等の職員等(以下、
「支援者」という。)の捉え方の差が課題となっています。

このため、「子どもの特性」に対して、保護者の理解が促進されるように、支援者が事例検討を
とおして、保護者への効果的な児童発達の支援を学ぶため、今年度から開催するものです。

2 事業の特徴

発達に特性のある子については、早期からの特性にあった支援が重要とされています。
しかし、保護者が「子どもの特性」を理解するまでには「心の揺れ」があり、児童発達の支援に
つながるまで時間を要する場合があります。その保護者の「心の揺れ」に対して、日常でかかわる
支援者が、寄り添った支援を行えるような技術を身に着ける内容となっています。

3 事業の概要

(1) 日時及び場所

- 第1回 令和7年6月19日(木) 午前10時から正午
置賜総合支庁西置賜地域振興局 講堂(長井市高野町二丁目3-1)
- 第2回 令和7年9月10日(水) 午後1時30分から3時30分
置賜総合支庁西置賜地域振興局 講堂(同上)
- 第3回 令和7年10月2日(木) 午前10時から正午
置賜総合支庁 講堂(米沢市金池七丁目1-50)

(2) 内 容 ①講義：発達特性のある子の支援のポイント

講師：山形県立保健医療大学 作業療法学科 准教授 森 直樹 氏

②事例検討

(3) 対象者 管内市町の母子保健・子育て支援担当、保育施設・幼稚園職員、 児童発達支援事業所職員 等

(4) その他 第1回受講後、第2回・第3回のいずれかを受講していただきます。

※ 詳細は別紙参照。

【問合せ先】

置賜総合支庁こども家庭支援課

保健支援専門員 太田 絢子

TEL 0238-22-3205

広報監 総務企画部長 小林直樹

発達に特性のある子の「保護者支援事例検討会」の内容

(1) 事前学習：オンラインでの動画視聴

- 「発達障がい特性のある子どもの家族支援」 講師 森 直樹氏
(令和6年度第2回置賜地域発達障がい支援シリーズ基礎講座(令和6年9月6日開催)の講義動画)
- 「発達特性等で配慮が必要な子どもの接し方」 講師 森 直樹氏
(令和6年度第2回置賜地区放課後子ども指導者等研修会(令和6年9月25日開催)の講義動画)

(2) 当日：2回コースとし、第1回は全員受講、第2回・第3回はいずれかを受講する。

	第1回	第2回	第3回
日時	令和7年6月19日(木) 午前10時から正午まで	令和7年9月10日(水) 午後1時30分から3時30分まで	令和7年10月2日(木) 午前10時から正午まで
会場	置賜総合支庁西置賜地域振興局 講堂(長井市)	置賜総合支庁西置賜地域振興局 講堂(長井市)	置賜総合支庁 講堂(米沢市)
定員	約60名	約30名	約30名
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講義(30分) 事前学習の振り返り ・モデル事例を用いた事例検討(2例) グループワーク 助言 	<ul style="list-style-type: none"> ・講義(15分) 支援のポイント ・参加者が実際に支援を行っている事例を用いた事例検討(2例) グループワーク 助言 	<ul style="list-style-type: none"> ・講義(15分) 支援のポイント ・参加者が実際に支援を行っている事例を用いた事例検討(2例) グループワーク 助言

※第2回と第3回的事例は、参加者より募集する。